

# ( 耕論 ) 誰でも 10%なんて 慎結さん、富田和成さん、諸富徹さん

有料記事

2019年1月25日05時00分

シェア

0

ツイート

list

ブックマーク

0

スクラップ

メール

印刷

紙面ビューアー 面一覧

## 最新の朝刊紙面

東京 2019年01月24日 木曜日

地域面紙面

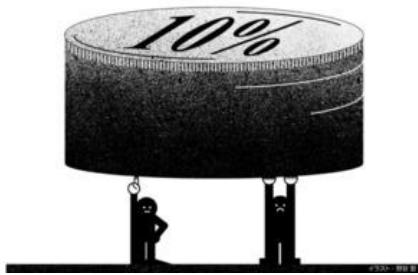
天声人語

社説



各本社朝刊紙面

朝夕刊バックナンバー



イラスト・狩谷宏



今秋、消費税が上がる。誰でも同じ10%。低所得者ほど負担が重いのはなんだかいびつだ。とはいえお金持ちが多めに払うには限界があり、税逃れもある。税の公平性、どうすれば？

■持たざる人への負担重く 慎結さん (漫画家)

税金を徴収する市役所の新人女性職員を主人公にした漫画「ゼイチョー！」を描きました。税金を滞納した人からただお金を取り立てるのではなく、さまざまな制度を使って税額を減らし、生活の立て直しを提案するという物語です。

私は生活のため市役所の非常勤職員として数年間アルバイトしたことがあり、その経験を元にしています。税金を徴収する部署で、お金の計算などの事務をしていました。

窓口に来る人たちは、お金がない深刻な状況を相談し、泣き叫んだり、怒鳴り込んできたりする人もいます。職員は極力一人一人に親身に対応していますが、とても大きな負担がかかっているのが現状です。でも、自分も滞納した人たちと「同じ側」だと感じたからこそ、理想を描いてみたかったのです。

アルバイト暮らしの頃、生活できるギリギリの額しかもらっていないのに、税金、年金、健康保険料が引かれて、手元に残る分は本当に少なく悲しかった。生活が苦しいのになぜこんなに納めないといけないの？と思っていたから、滞納した人の行き詰まった思いがよくわかりました。

税金や保険料による恩恵は、ひひひしと感じております。子どもの頃に手術をした時、その支払いがとても少なくて済んだのは誰かがお金を負担してくれたからだ、今でも恩を感じています。

それでも納税はしぶしぶです。特に消費税は、お金がない人の方が、持っているお金に対して税として払う額の割合が大きく、家計を苦しめる大きな要因になっています。消費税は社会保障に使われますが、それならなぜ社会保障が必要な人も同じ税率なのでしょう。

健康な人も病気の人も、子どもも老人も外国人も、同じ場所でぎゅうぎゅうと暮らしているのがこの社会です。一番大事なのは、誰もが、本来死ななくていいはずの病気や貧困によって命を落とすことなく、生活を営めることではないでしょうか。そのために、大企業や超富裕層が、もう少し税を負担するような仕組みを考えても良いのではないのでしょうか。

## PR 注目情報



### 第3回 働くババママ川柳

「仕事と子育て」川柳を募集中大賞は賞金20万円とペア宿泊券



### わたしの家の価値は？

約60秒簡単入力⇒不動産無料査定で概算価格をチェック！<ノムコム>



### モニター募集のお知らせ

サントリー商品が試せるチャンス。《魚不足の方》※抽選で1万名様

## 田中将大選手が語った

「大人とは」「忘れられない1球は」

## 映画『マスカレード・ホテル』公開記念

東野圭吾×木村拓哉スペシャル対談

## 子育て夫婦に優しい街

行ってみたら<みんなに優しい街>でした

## テーマは Old meets New

東京が舞台の写真コンテスト受賞発表

## 災害報道の現場から安心と希望を届ける

「情報」というライフライン

## 日本での働き方を厚切り！

就職前に解いておきたい5つのWHY？

## 築25年の家でも4480万円！

お得に売却する方法を教えます！

## アクセスランキング

もっと見る

読まれています

昨日のトップ5

庶民同士で「あいつの方がもらっている」「あいつは税金を払っていない」などといがみ合うのではなく、大きな不平等に目を向けた方が良いと感じています。

税制の知識があれば、税額を抑えることもできます。しかし、税額を減らせる控除などの仕組みを知らずに、払いすぎている人も少なくありません。一方で、たくさん稼いでいる人は、プロの知識を借りて税金対策をしています。まずは、みんなが理解できる簡単な税の仕組みに変えたり、義務教育で手続きなどを教えたりするべきだと思います。(聞き手・高重治香)

\*

しんゆい 2003年デビュー。女性漫画誌「BE・LOVE」で特別養子縁組をテーマにした「かぞくを編む」連載中。

■富裕層への増税、経済滞り 富田和成さん(金融情報メディア運営・ZUU社長)

野村証券で富裕層の方々の資産運用を担当する「プライベートバンカー」として働いていました。現在は起業して資産運用に関する情報発信をしています。仕事を通じて税の重さを感じる機会はとて多く、会社が成長してからは、自分自身が支払う税の重さも身に染みしています。

世界的に見て、日本は富裕層に厳しい国だと思います。消費税のように注目されませんが、たとえば2015年には相続税が5%引き上げられ最大55%になりました。OECD(経済協力開発機構)で最高レベルです。相続税を支払えずに泣く泣く事業を廃業したり、支払いのために先祖代々の土地を手放したりということがたびたび起きています。富裕層が税金対策をするのは、こうした事業や土地を守るためでもあるのです。

税金対策にはさまざまな方法がありますが、たとえば寄付です。慈善活動の財団を作り、個人資産を寄贈するのです。寄付は非課税なので寄贈に税金はかかりません。社会貢献をすることで、社会的な評価が高まるという効果もあります。納税の目的が国を繁栄させることだとしたら、寄付は国を繁栄させるもう一つの方法だとも考えられます。

15年に出国税が導入されて一時より減りましたが、シンガポールなど税率が低い国に資産とともに移住する方もいます。ただ、移住した方の中には、孤独に苦しんだり、健康を損ねたり、お金以外の見えないコストを支払っている方もいます。これは富裕層の苦勞なのでしょう。

一方で、日本の税制で富裕層が優遇されている面もあります。所得税は最大45%ですが、株の配当など金融所得は一律20%に抑えられています。また、富裕層の多くは経営者なので、個人の税負担が重くても近年の法人減税で負担はある程度相殺されます。

では富裕層や企業がもっと税金を払うべきなのか。「富める者が持たざる者を助けるのは当然だ」という意見もあるでしょう。しかし税金があまり高くなると、金融取引や経済活動をするデメリットが大きくなり、お金が循環しなくなってしまう側面もあります。むしろ今ある税金でどう世の中の生活水準を底上げするか、つまり税金を活用したリターンを最大化に、もっと注目してもいいと思います。

私が育った家は豊かではなく大学の学費が免除されるほどの年収でしたが、幸せでした。がんばれば誰でも逆転できる世の中だと感じますし、自分もそういう世界を作りたいと考え仕事をしています。もし必要ならもっと納税することはいといません。けれども企業は、利益のためだけでなく雇用や事業を通じて世の中をよくしたいと活動しているものだし、私もそのために尽くしたいと思っています。(聞き手・高重治香)

\*

とみたかずまさ 1982年生まれ。「ZUU online」は月間400万人が訪問。著書に「大富豪が実践しているお金の哲学」ほか。

■仕組みの議論、世界全体で 諸富徹さん(京都大学 大学院教授)

窪田正孝、劇場をテントに変える 2度目の唐作品、「唐版 風の又三郎」

信仰でワクチン非接種、宗教団体発端ではしか集団感染

橋本マナミさん「泥棒が…」 「宝石が似合う人」表彰式

数千億円? 正恩氏の資金「枯渇し始めるかも」

日清、大坂選手のアニメ動画削除 「肌が白い」批判受け

ソーシャルランキング

もっと見る

フェイスブック はてなブックマーク
1 韓国国防省が抗議 2624 |
2 首相、「北方領土」使わず 1526 |
3 北海道沖の巨大地震に危機感 1328 |
Facebook Twitter 記者ページ

注目コンテンツ

ご案内

【&BAZAAR】
自宅で大格納のおつまみを
いろいろなものを燻製できちゃう

【&TRAVEL】
12万円でスマトラ島赤道へ
再び「12万円で世界を歩く」

【&M】
初心者にもオススメ
キャンプ車ショーに行こう

【&w】
「雪の妖精」になるまで
「ひなエナガちゃん」

好書好日
笑えるBLには福来たる!
マスターたちのオススメ3冊

WEBRONZA
『日本国紀』は「物語」
今日の編集長おすすめ記事

エアスタイルマガジン
2018年 輸入車ランキング!
最新トレンドはこれだ!

T JAPAN
カリフォルニアの夢の家
もともとはエロチカ映画の制作基地!

GLOBE+
完全アウェーのメキシコ修行
亀田和毅、バッシングを越えて

sippo
20年一緒に過ごした愛猫
私の腕の中で旅立った

MBA、夢じゃない 社会人大学院